

【神奈川県・横浜市】平成32年度 教員採用試験対策講座 日程表

■会場：横浜市社会福祉センター（桜木町JR出口より徒歩2分）

H30/12/4付

面接にも役立つ
(確認小テストなど)

16:10～16:30

ステップ	日程		受付13:10～ 1限目 (13:20～14:40)	2限目 (14:50～16:10)	
	2月生スタート (2/10からの参加)				
ステップ1 基礎力強化	2	10	◇面接指導① ～面接試験の基礎・基本～ 実際の面接試験の形式・実施内容、評価の観点等、面接に臨む上で必ず押さえておくべきポイントについて学ぶ	◇論文指導② ～法則その2「問題文を正確に読み取る」～ 問題文のキーワードを押さえて、問われていることを正確に把握する。	◇確認小テストなど
	2	24	★教育史・心理【実践演習と解説】 ～演習と解説～ 発達心理や心理療法、学習理論など、近年頻出となっている事項・人物等について実践問題を通して学習を行う。解説では、各事項のポイントをおさえながら復習していく	◇教育心理 ～頻出事項を確実に押さえよう～ ピアジェやフロイトなどの最重要人物の理論や、性格・知能検査、学習理論等の教育心理に関する最重要事項を学習し、試験で確実に得点することを目指す	◇確認小テストなど
	3	24	◇特別支援教育 ～重要事項の確認～ 特別支援教育の基本理念や制度、発達障害の定義等、特別支援教育に関する基礎・基本事項について学ぶ。また、最新の答申・資料等についても押さえる。	◇模擬授業指導① ～模擬授業のポイント～ 模擬授業における基本的な事項や評価の観点、また試験官がどのような点を見ているか等、試験に臨む上で必ず押さえておくべきポイントについて理解する	◇確認小テストなど
ステップ2 実践力	4	7	◇教育時事・答申① ～答申・通知のポイントを覚えよう～ 近年の教員採用試験において、特に問われるものを中心に、試験に向けての学習を行う上で答申・通知等を読む際のポイントをおさえる	★全国模擬試験① (教職教養・60分)	
	4	14	■面接指導② ～実践演習～ 面接試験における基本的な事項や評価の観点を押さえた上で、実践を通して体験的に学ぶ	◇論文指導③ ～法則その3「序論を4行でまとめる」～ 論文文は序論で惹きつける。序論を4行でまとめる3要素を理解する。	◇確認小テストなど
	4	21	◇教育課程～新学習指導要領を中心に～ 学習指導要領について、その基本的性格や改訂の変遷等について学ぶ。また平成29・30年の改訂におけるポイント等を押さえる。	◇指導案作成対策① ～作成の基礎～ 学習指導案の意図と作成するときの気をつけなければならないポイントを確認し、指導案作成の基礎・基本を押さえる	◇確認小テストなど
	5	5	◇生徒指導 ～生徒指導の基本的理解と問題行動への対応～ 生徒指導の意義・目的などの基本的な事項に加え、いじめ・不登校などの児童生徒の問題行動に対する具体的な指導・取組等について理解する	◇論文指導④ ～法則その4「観点を3つ決め、柱を立てる」～ 3つの観点から物事を見ることの大切さを理解し、インパクトのある表現を工夫し、柱を構築する。	◇確認小テストなど
	5	19	◇論文指導⑤ ～法則その5「現在形で終わる」～ 「論」とは何かを理解し、文末を「現在形」で終わり、印象を強く残す技法を身につける。	■面接指導③ ～実践演習～ 実際に実践形式で面接を行う中で、自分自身の問題点は何か、どのように改善すれば好印象となるか等について体験的に理解する	◇確認小テストなど
	5	25	◇指導案作成対策② ～指導案作成のポイントと実践～ 学習指導案作成を実際に行い、自身の改善点を見つけ、指導案作成に必要な能力を実践の中で身につける	■模擬授業指導② ～模擬授業のポイントと演習～ 学習の流れが伝わるような学習指導案作成のポイントや板書の生かし方等を踏まえ、よりよい模擬授業をするためのポイントを実践を通して習得する。	◇確認小テストなど
	5	26	◇論文指導⑥ ～法則その6「過去形で終わる」～ 「例」とは何かを理解し、文末を「過去形」で終わり、印象を強く残す技法を身につける。	★全国模擬試験② (教職教養・60分)	
ステップ3 直前対策	6	2	◇神奈川県・横浜市教育行政施策 ～教育行政施策について学ぼう～ 県・市の教育に関連する重要施策・行政施策について理解し、最新の情報を取り入れた上で試験に臨む	■面接指導④ ～実践演習～ 実際に実践形式で面接を行う中で、自分自身の問題点は何か、どのように改善すれば好印象となるか等について体験的に理解する	◇確認小テストなど
	6	9	◇論文指導⑦ ～法則その7「未来形で終わる」～ 「策」とは何かを理解し、文末を「未来形」で表現し、印象を強く残す技法を身につける。	◇教育法規③ ～教育法規の総まとめ～ 最近の法改正を含め、面接試験でも問われる可能性の高い重要ポイントについて最終確認を行う	◇確認小テストなど
	6	16	■指導案作成対策③ ～実践演習～ 指導案作成における検討の視点を養い、どのような指導案が評価されるかを学び、導入の方法についても実践の中で習得する	■模擬授業指導③ ～模擬授業のポイントと演習～ 前回の演習での反省点を踏まえ、さらに演習を重ねることにより、合格できる力を身につける。 ※受験地区別指導を含む	◇確認小テストなど
	6	23	◇論文指導⑧ ～法則その8 最終まとめ「まとめのテクニック」～ 力強く締め、採点者をつならせるための適切な分量とテクニックを学ぶ。	◇教育時事・答申② ～今夏の試験に向けての最重要事項総まとめ～ 数ある教育課題の中で、特に今夏の教員採用試験で問われてくる可能性の高いものについて、最新の答申や通知等により最終まとめを行い、試験本番に備える	◇まとめ

※講義内容について ◇:講義(演習含む) ★:演習問題と解説 ☆:模擬試験 ■:個別指導・面接指導
※会場・日程・指導講師・内容など変更になる場合があります。

「確認小テスト」では、実際に面接試験で問われた教育法規・教育時事等の重要ポイントについて、テスト形式で出題しております。テーマには「教育公務員の服務」「発達障害の定義や指導法」「いじめへの具体的な対応」等があり、「面接で問われる教育法規・時事」に関する知識を身につけていくことを目的として実施しています。

一日完結型 二次直前対策日程 通学部受講生は、二次試験直前対策に割引受講料で参加できます

二次試験対策	7	28	日	■二次直前対策 模擬授業対策	
				※小学校	※中・高・特支・養教
7	28	日	■二次直前対策 面接対策		
			個人面接A対策 ※中・高・特支・養教	個人面接A対策※小学校	
7	28	日	■二次直前対策 模擬授業対策		
			※小学校	※中・高・特支・養教	
7	28	日	■二次直前対策 面接対策		
			※中・高・特支・養 ※集団面接及び個人面接	※小学校 ※集団面接及び個人面接	